

2024 年 10 月 3 日

各 単 組 執 行 委 員 長 様  
各 総 支 部 長 様  
各 県 本 部 中 央 執 行 委 員 様  
各 自 治 研 政 策 闘 争 委 員 様  
各 自 治 研 推 進 委 員 様  
各 自 治 研 専 門 部 会 員 様  
各 自 治 体 議 員 連 合 会 員 様

自 治 労 福 島 県 本 部  
中 央 執 行 委 員 長 澤 村 英 行  
地 方 自 治 研 究 所 理 事 長 志 賀 一 幸  
(職印省略)

## 第 20 回地方自治研究福島県集会の開催について（その 1）

日頃のご奮闘に対し、心より敬意を表します。

さて、自治労福島県本部と地方自治研究所は、単組・現場での自治研活動の推進、地域公共サービスのさらなる充実と、ふるさと「ふくしま」の復興・創生に向け、第 20 回地方自治研究福島県集会（以下「県自治研集会」とします）を下記により開催いたします。

去る 8 月 24 日（土）に「双葉町産業交流センター（F-BICC）」において、自治研政策闘争委員、自治研推進委員、自治研専門部会（以下「専門部会」とします）部会員が一堂に会し、「自治研専門部会全体会」を開催し、第 20 回県自治研集会へ向け、専門部会の運営方法等を確認いたしました。その後、9 月 21 日（土）に 3 つの専門部会がそれぞれ部会を開催し、調査・研究活動を開始したところです。

つきましては、各単組における自治研活動レポートや、組織内議員などからの活動レポートなども募集いたしますので、関係者への周知も含め、積極的な取り組みを要請いたします。

なお、第 20 年次自治研においても、専門部会や単組等から提出されたレポートを対象とした表彰制度を設けております。2026 年 10 月に開催予定の県本部定期大会の席上、表彰させていただく予定ですので、併せてお知らせいたします。

### 記

1. 日 時 2026 年 6 月 5 日（金）13:30～6 日（土）12:00
2. 場 所 磐梯熱海温泉『ホテル華の湯』  
(郡山市熱海町熱海 5 丁目 8-60)

3. 集会規模 100名

4. 内 容 (※詳細については、開催通知「その3」で案内します)

(1) 第1日目(5日)

- ① 主催者あいさつ ② 記念講演 ③ レポート発表(各専門部会、単組等)
- ④ 参加者交流会

(2) 第2日目(6日)

- ① 記念講演 ② 事例報告 ③ 集会まとめ

5. 費用負担 (※詳細については、開催通知「その3」で案内します)

県本部中央執行委員、自治研政策闘争委員、自治研推進委員、専門部会員、自治体議員連合会員については、県本部負担とします。それ以外の参加者については、単組負担とします。

6. レポートの募集と表彰制度

(1) テーマ(次の3つのテーマを基本としますが、これ以外も可とします)

- ① 地域創生(少子高齢化と人口減少社会における自治体・地域のあり方)
- ② 自治体議会改革(自治体議員の担い手不足、低投票率の現状をどう打開していくべきか)
- ③ 震災・原発事故(震災・原発事故からの復旧・復興の現状と今後の課題)

(2) レポートの提出方法等は、開催通知「その2」で案内します。なお、提出期限は2026年1月末とする予定です。

(3) 表彰制度

① 専門部会のレポート

○「活動に対する評点」と「レポートに対する評点」とに分け、その配分は「4対6」として採点します。

○賞は、優秀賞(副賞5万円)、○奨励賞(副賞3万円)、○参加賞(副賞1万円)とします。

② 単組等からのレポート

○「レポートに対する評点」のみとします。

○賞は、優秀賞(副賞5万円)、○奨励賞(副賞3万円)、○参加賞(副賞あり)とします。

③ 審査と表彰

○審査は、自治研アドバイザーへお願いし、各賞は自治研政策闘争委員会において決定します。

○厳正な審査のうえ、2026年10月開催予定の県本部定期大会の席上、表彰します。

(事務担当)

県本部特別執行委員・地方自治研究所研究員

坂内(自治労会津総支部内)

TEL: 0242-27-8550 FAX: 0242-27-8551